

Yumeken

夢けんせつ
DREAM KENSETSU

秋

2014 Vol.66

◆特集◎話題の焦点

徹底リサーチ『滋賀県建設業協会』

建設業の役割、協会の取り組みを伝える広報活動を目指して

◆夢インタビュー

知識や経験を活かして学び合い、地域に貢献する退職シニアの会

◆第20回夢けんせつフォトコンテスト

受賞作品紹介

◆おじゃまします

株式会社 宮本組





源氏物語ゆかりの植物が植栽された「石山紫の道」。すでに自主的に維持管理に協力している高店などもあるが、地域住民が中心となって、今後の計画の推進、植栽などの継続的な管理を行っていくことになっている。

石山紫の道(大津市)

京阪石山寺駅から石山寺東大門へと続く表参道は約800m。平成24年に電線が地中化されましたが、「も」と美しい参道にして訪れる参拝者をもてなしたい」という気運が地域住民の中に強まってきたことから、緑化事業を推進することになりました。

紫式部が参籠して源氏物語の構想を練り、物語を書き始めたという石山寺の参道を、その源氏物語に登場するさまざまな草花で彩り、紫式部が生きた平安時代に想いを馳せられるような魅力あふれる



ピオトープに八橋を設置した湧水公園の「せせらぎエリア」



昨年、第24回「緑の環境デザイン賞」国土交通大臣賞を受賞したことで、整備費用の一部となる助成を受け、計画を実施することができました。全6区間のうち、26年1月に着工した「せせらぎエリア」と「曲水エリア」の約240mが、この3月に完成しました。

景観を再現するために、特定非営利活動法人「石山名月の会」では、株式会社辻井造園と大阪芸術大学環境デザイン学科生とともに「石山紫の道計画」の策定に取り組んできました。

計画では、参道を「おもてなしエリア」「和歌エリア」「源氏エリア」「せせらぎエリア」「曲水エリア」「藤裏葉エリア」の6エリアに分け、エリアごとに特徴のあるモニュメントや草木を配して、そこを歩くうちに奥深い源氏物語の魅力に触れることができるようになっています。



平安時代に宮中で行われた「曲水の宴」をテーマにした「曲水エリア」

維持管理と未着工部分の整備については、石山名月の会が核となり、地域住民や市民に協力を呼びかけて、植物の植え付け・育成・管理に協力する「紫の道方「デナー」を募るほか、今後の計画推進、景観維持に必要な活動資金のための寄付を募集しています。地域住民を巻き込んだ魅力ある街づくりとして、今後の展開にも注目が集まっています。



特定非営利活動法人 石山名月の会
大津市石山寺3丁目2番28号
一般社団法人石山観光協会内
☎ 077-537-1105
<http://www.murasakino-michi.com/>

CONTENTS

湖国街かどウォッチング…………… 2
石山紫の道…………… 2
特集・話題の焦点…………… 3
徹底リサーチ
『滋賀県建設業協会』
建設業の役割、協会の
取り組みを伝える広報
活動を目指して…………… 3

夢インタビュ…………… 6
知識や経験を活かして学び合
い地域に貢献する退職シニアの会
栗東ふあぜいず倶楽部…………… 6

ビジネス最前線…………… 7
おしゃれで使いやすいヨシの
環境紙製品「リエテン・シリーズ」…………… 7

第20回…………… 8
夢けんせつフォトコンテスト
受賞作品紹介…………… 8
おしゃまします…………… 14
株式会社宮本組…………… 14

近江建築探訪…………… 16
鐘塚堤…………… 16
「仕事の達人・遊びの達人」…………… 17
奥の深い心のスポーツ…………… 17
「競技射撃」に魅せられて…………… 17
大伴 浩史…………… 17

バスル…………… 18
取材こぼれ話…………… 18
近江うまいもの紀行…………… 18

夢けんひろば…………… 19
編集後記…………… 19
表紙写真…………… 19
「高い所はおまかせ」木原 雄三…………… 19
「朝にない堂」岸岡 一彦…………… 19